



ヒラリー・ハーンの妙技

人気のヤルヴィと



©Julia Baier

パーヴォ・ヤルヴィ指揮 ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団 ヴァイオリン：ヒラリー・ハーン



モーツアルト：歌劇「ドン・ジョヴァンニ」序曲
モーツアルト：ヴァイオリン協奏曲 第5番 イ長調 K.219「トルコ風」
シューベルト：交響曲 第8番 ハ長調 D.944「ザ・グレート」

©Julia Baier

2018 12/13(木) 18:45

愛知県芸術劇場コンサートホール

S ¥20,000 A ¥17,000 B ¥12,000 C ¥9,000 D ¥6,000 学生 ¥2,000(税込)

学生券
26歳以下
学生証提示

中京テレビ事業HPよりエントリーしてください。公演1ヶ月前に抽選の上、ご登録メールアドレスに当落のご連絡をいたします。エントリー開始は一般発売日以降となります。
※一般席と並びてご購入されたい場合：公演1ヶ月前に残席がある場合に限り、並びでご予約いただけます。
詳しくは中京テレビ事業までお問い合わせください。

- プログラム内容、出演者等変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 未就学児のご入場はご同伴の場合でもお断りいたします。

お問合せ
お申込み 中京テレビ事業 ☎052-588-4477
(月～金 10:00～17:00／土・日・祝日休業)

<http://cte.jp/> 中京テレビ事業 検索
座席表からお席をお選びいただけます！ 6/2(土) 一般発売
10:00～

| | | |
|---------|----------------------|---|
| チケット販売所 | 中京テレビ事業チケットセンター | 052-320-9933 |
| | チケットぴあ(Pコード 113-117) | 0570-02-9999 |
| | ローソンチケット(Lコード 46366) | 0570-084-004 |
| | 愛知芸術文化センターPG | 052-972-0430 |
| | 栄フレチケ92 | 052-953-0777 |
| | e+(イープラス) | eplus.jp http://r-t.jp/ |
| | 楽天チケット | 052-561-7755 |
| | 名鉄ホールチケットセンター | セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート店頭 |

パーヴォ・ヤルヴィ(芸術監督)

Paavo Järvi, Artistic Director



2004年よりドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団の芸術監督を務めるパーヴォ・ヤルヴィは、同楽団と数ある取組みの中でも、特に注目すべき活動としてベートーヴェン・チクリスが挙げられる。シューマン、ブラームスのチクリスも成功させ、批評家から高評価を得てきた。

NHK交響楽団首席指揮者として3シーズン目を迎え、2017年春、ベルリン、ルクセンブルク、パリ、アムステルダム、ロンドン、ウィーン、ケルンを巡るヨーロッパ・ツアを行い、大成功を収めた。また、同楽団とは、R.シュトラウスに焦点を当てた活動を行い、ソニー・ミュージックから3枚のCDをリリースしている。

2016年夏には、パリ管弦楽団音楽監督の任期を終え、同時にフランスの批評家協会から「年間最優秀音楽家」に選ばれる。6年の任期中の、新ホール「フィルハーモニード・パリ」オープニング・コンサートを収録したiTunesは瞬く間に世界的なベストセラーになった。このほか、フィンランドの音楽をフランスに広めた功績によりシベリウス・メダルを授与。デュティューの作品集(エラート)がエコー・クラシック賞(現代音楽録音部門)受賞。ヤルヴィが2010年に創設したエストニアの夏の音楽祭「バルヌ音楽祭」に今シーズンも

参加。ヤルヴィの指揮のもと、エストニアの一流音楽家とヨーロッパの一流オーケストラのメンバーから成るエストニア・フェスティヴァル管弦楽団は、芸術的にも大きな成功を収めており、海外ツアーも予定されている。

エストニア国立交響楽団の芸術顧問も務めるヤルヴィは、エストニアの作曲家たちの作品紹介に力を注いでおり、2012年エストニア公共放送の「年間最優秀音楽家」に選ばれた。2013年1月、エストニア文化への多大な貢献により、エストニア大統領からホワイトスター勲章を授与された。

2019年シーズンより、チューリヒトーンハレ管弦楽団音楽監督兼首席指揮者に就任予定。



©Ventre Fotos

ヒラリー・ハーン(ヴァイオリン)

Hilary Hahn, Violin



グラミー賞受賞ヴァイオリニストであるヒラリー・ハーンは、デビュー以来、圧倒的な演奏技術、豊かなリパートリー、幅広い解釈、創造的なリパートリーを世界中の聴衆に届けている。

1979年アメリカ・ヴァージニア州レキシントンに生まれ、3歳でボルティモアに移る。4歳の誕生日の1ヶ月前に、ビーボディ音楽院のスズキ・メソード・プログラムでヴァイオリンを始め、10歳でフィラデルフィアのカーティス音楽院に入学。17歳まで、イザイ最後の門下生として著名なヤッシャ・プロツキーに師事した。14歳でI.フィッシャー指揮／フダベスト祝祭管とハンガリーで共演し、国際舞台のデビューを飾る。さらに95年マゼール指揮／バイエルン放送響との共演でドイツ・デビュー、96年フィラデルフィア管との共演でカーネギー・ホールへのデビューを果たした。ハーンは、世界の一流オーケストラと世界各地で定期的に行っており、バイエルン放送響、BBC響、サンフランシスコ響、ワシントン・ナショナル響、デトロイト響、モン特リオール響ほか数多くのオーケストラとも共演。

2017/18は、19世紀・20世紀のレパートリーに立ち戻り、アメリカおよびヨーロッパにおいて、チャイコフスキ、ドヴォルザーク、プロコ菲エフ第1番の協奏曲を演奏。また、バーンスタインの生誕100年を記念して、バーンスタイン:セレナードをロサンゼルス・フィル、フィルハーモニア管と演奏。同じく生誕100年を祝って、アメリカ、ベルギー、ポーランド、オーストリア、ドイツの各国をまわる。

ハーンは、多数のソロ・アルバムを、ドイツ・グラモフォンとソニーからリリースしている。これに加え、3枚のDVD、映画のサウンドトラック、子どものための録音など、バラエティーに富んだディスコグラフィーを誇っている。2013年には、「27の小品:ヒラリー・ハーン・アンコール』がリリースされた。これは、アンコール曲というジャンルの刷新に挑んだ複数年にわたる委嘱プロジェクトの成果である。このアルバムはグラミー賞の最優秀室内楽賞／小編成アンサンブル演奏賞を受賞した。18年1月にはドイツ・グラモフォンから2枚のCDがリリースされた。

ウェブサイト:hilaryhahn.com



©Michael Patrick O'Leary

ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団 The Deutsche Kammerphilharmonie Bremen

世界屈指の室内オーケストラ、ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団は、そのユニークな音楽創りで世界中の聴衆を魅了している楽団である。2004年からエストニア出身の指揮者パーヴォ・ヤルヴィが芸術監督を務める。

ヤルヴィとの数あるコラボレーションの中で特に注目すべき活動は6年間にわたるベートーヴェン・プロジェクトで、彼らの解釈はベートーヴェン演奏の規範になるものとして各方面から高評価を得て、ボン・ベートーヴェン音楽祭での交響曲全曲ツイクリスをはじめ、パリ、横浜、ストラスブール、ワルシャワ、ザルツブルク音楽祭でも聴衆を夢中にさせた。RCA(ソニー)で録音されたベートーヴェンの交響曲全集は、世界中の批評家たちから絶賛されている。テレビ番組とDVD用にドイチェ・ヴェレとユニテルが共同制作したベートーヴェン・プロジェクトのドキュメンタリーも好評を博し、数々の賞を受賞。また、ベートーヴェンの序曲集もリリースされた。

ベートーヴェンの次には、シューマンの交響曲に焦点を当てたプロジェクトを行い、東京とサンクトペテルブルクでの成功の後、2012年ワルシャワ・ベートーヴェン音楽祭、ウィーン・コンツェルトハウスでの演奏はそれぞれ大好評を博した。シューマン交響曲全集第3弾のCD(交響曲第4番と「4本のホルンと管弦楽のためのコンツエルトシュトゥック」を収録)は、フランスの「ディアバソン・ドール賞」を受賞。また、テレビ番組とDVD用のシューマン・プロジェクトのドキュメンタリーも複数の賞を受賞した。その後、楽団はブラームスのプロジェクトに取り組んだ。

このほか、楽団の練習場のあるブレーメン・イースト・コンプリヘンシブ・スクールとの数々の共同プロジェクトに取り組み、2007年フューチャー・アワード(ベスト・ソーシャル・イノベーション賞)、2012年エコー・クラシック賞などの賞を受賞。これらのプロジェクトは、教育的に不利な環境を改善するだけでなく、音楽を通して生徒の能力向上に貢献することを目指しており、ドイツ連邦の文化大臣は楽団の「フューチャー・ラボ」をモデル・プロジェクトに指定した。



©Oliver Reetz

2008年、起業と文化的連携に成功したとして「ドイツ起業家賞」特別賞を受賞。2009年リリースのCD3枚がエコー・クラシック賞を受賞。2010年、バッハからジツカまで及ぶ広範なディスコグラフィーに対し、ドイツ・レコード批評家賞の特別賞が贈られた。同年、ベートーヴェンの録音によりヤルヴィはエコー・クラシックの年間最優秀指揮者賞を受賞した。

ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団は、ハンブルクのエルプ・フィルハーモニーや、バート・キッシンゲンでの「キッシンゲンの夏」音楽祭のレジデンス・オーケストラを務める。ドイチュラントラジオ・クルトゥアの2016年「オーケストラ・オブ・ザ・イヤー」に選出された。

2017年10月~11月にかけて、北京にてベートーヴェン交響曲全曲を4日間に渡って開催、また上海においても同様に4日間のコンサートを開催し、成功をおさめた。